

薬草園かわらばん

皆さ〜ん 薬草園に来ませんか？
草木に囲まれ心も体もリフレッシュ・・・



2017年4月15日 第4号



オキナグサ（キンポウゲ科）

本州から九州まで日当たりの良い原野に生える多年草。葉も花茎も白い毛で覆われ全体が白っぽい。夏に熟する実は長くて白い毛が密生しているので、翁草と言われていたよう。昔から薬草として知られ「白頭翁（ハクトウオウ）」の代用として他の生薬と配合して熱性の下痢などに利用されていた。民間療法で外用に使われているが有毒成分（プロトアネモニン、ヘデラゲニン）を含むので民間療法は避けたほうが良いと思われる。



ミツバアケビ（アケビ科）

つる性の落葉低木で他の樹木に巻き付いてよじ登る。雌雄異花、基部で開いているのが雌花、先のほうには多数の雄花を付ける。アケビ細工には折れにくいこのミツバアケビが使われる。茎（生薬名：木通／モクツウ）は利尿、消炎、婦人病用薬として、他の生薬と配合して使われている。

今、こんな草木が楽しめます
待ってまーす！！

